令和　2年　5月18日
青森河川国道事務所

本格的な洪水期を前に防災体制を確認

5月15日　洪水対応演習　を実施しました

青森河川国道事務所では、梅雨・台風等の本格的な洪水期を前に「洪水対応演習」を実施しています。

この演習は、河川・ダムを対象に水防警報、洪水予報、ダム放流情報等を迅速かつ的確に伝達し、洪水時の防災体制に万全を期すために実施するものです。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため勤務態勢を縮小していますが、改めて防災対策を確認することを目的に、青森地方気象台、青森県等、関係機関の協力のもと今年も実施しました。

記

1. 日　時　：　令和2年5月15日（金）9:00～17:00

2. 場　所　：　青森河川国道事務所

3. 演習実施河川　：　岩木川、馬淵川

4. 演習内容
   1）　情報伝達演習
      ・雨量、水位、洪水予報、水防警報、被災状況等の情報伝達演習
      ・首長へのホットライン
   2）　洪水対応演習
      ・河川巡視点検・報告システム等、各種システムを使用した訓練
      ・管内における破堤等の重大災害を想定した被災箇所の調査、状況把握及び復旧計画の策定等

5. 例年との特異点
   新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を意識した演習の方法
   ①　三密の回避
   ②　参加人数の縮小

発表記者会　：　青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
副所長（河川担当）　櫻井（さくらい）　隆広（たかひろ）　（内線 204）
調査第一課長　花田（はなだ）　一二（かつじ）　（内線 351）
青森市中央三丁目20－38　TEL017-734-4521（代表）、FAX017-722-2540

別紙

【昨年の実施状況】



【今年の実施状況】

